

なんでもない日を、ちょっと特別に

チャッピーを使いこなそうと思って、やめたこと

最近、「チャッピー (ChatGPT)」を使う機会が増えました。最初は「うまく使いこなさないと意味がない」と思っていたのですが、実際に触れてみて考え方が変わりました。結論として、**使いこなそうとしないほうが、うまく使える**と感じています。

最初の頃は、完璧な指示を出そうとしたり、一度で正解を引き出そうとしたりしていました。でも、思ったような答えが出ないと手が止まり、「やっぱり難しいな」と感じてしまうことも多かったです。

そこで、使い方をシンプルに変えました。とりあえず雑に聞いてみて、返ってきた答えを見てから考え、足りない部分を追加で聞く。そんなふうに、**何度も壁打ちをしながら修正していく**形にしました。すると、一度で完璧な答えを求めるよりも、少しずつ精度を上げていくほうが、結果的に納得できる内容に近づくことに気づきました。

使っていて感じたのは、チャッピーは完成された答えを出す道具というより、**考えを広げる相手**に近いということです。自分一人では思いつかない視点が返ってくることで、思考が止まらなくなる。そのやり取りの中で、自分なりの答えを見つけていく感覚がありました。

一方で、気をつけていることもあります。

それは、**チャッピーを信用しすぎないこと**です。出てきた文章は必ず読み直して、内容がおかしくないか、変なことを言っていないか、自分の意図とズレていないかを確認します。便利だからこそ、そのまま使わず、最後は自分の言葉として整える。このひと手間があるだけで、文章の納得感は大きく変わります。

「使いこなす」と考えるとハードルが上がりますが、実際は特別なスキルがなくても、触れていけば自然と慣れていきます。今は、うまく使うことよりも、まず試してみることに、そして少しずつ調整していくことを大事にしています。チャッピーは、無理に使いこなすものではなく、**対話しながら距離を縮めていく相手**なのだと思います。



チャッピーを
使ってみよう！



管理課 石井